

問う 市長のあったか市政を

一般質問

3月定例会では16・17・21日の3日間で13人の議員が、市政に対する一般質問を行いました。



議長
三輪 かずよし



一般質問

蕨駅へのホームドアの設置について

高橋 悅朗 議員（公明党）



ホームドアを早期に設置して蕨駅の安全対策強化を

JR東日本の駅ホームの安全性向上に向けた取り組みで、蕨駅の現状についてはどのように蕨駅へのホームドアの整備などを進めている。蕨駅については、平成25年度に内方線つき点状ブロックを設置し、ホームドアは32年度末までの設置予定となっていたが、本年1月の盲導犬を連れた男性の転落死亡事故を受けて、J

議員 JR東日本では、駅ホームへのホームドア設置の1年前倒しを含む、内方線つき点状ブロックの設置やホームドアの整備などを進めている。蕨駅については、平成25年度に内方線つき点状ブロックを設置し、ホームドアは32年度末までの設置予定となっていたが、本年1月の盲導犬を連れた男性の転落死亡事故を受けて、J

議員 現在、本市では国保税の納付を6期に分けているが、

議員 現在、本市では国保税の納付を6期に分けているが、

議員 標準保険税額の増加率が県内でも一番になると聞いているが、その理由と市民の負担軽減をどう考えているのか。

議員 JR東日本では、駅ホームへのホームドア設置の1年前倒しを含む、内方線つき点状ブロックの設置やホームドアの整備などを進めている。蕨駅については、平成25年度に内方線つき点状ブロックを設置し、ホームドアは32年度末までの設置予定となっていたが、本年1月の盲導犬を連れた男性の転落死亡事故を受けて、J



たかはし えつろう

これを8期、もしくは10期への変更ができないか。

議員 今年度にシステム改修を行い、30年度から期割を8期に増やしていく予定である。

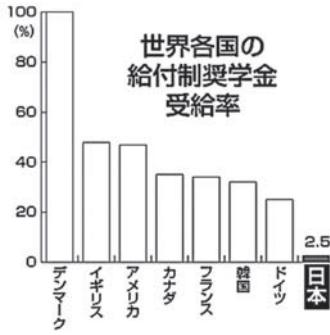
公衆浴場の確保について

議員 南町・塚越地区における浴場施設の確保と福祉入浴券の川口・日田市内の公衆浴場での利用はどうのようか。

議員 市内の公衆浴場が2軒となつたため、市内事業者の了解を得た上で、川口市、戸田市で営業している公衆浴場事業者に福祉入浴券の利用を打診したところ、戸田市内の事業者からは「現行の蕨市の制度では難しい」との回答であつたが、川口市内の2軒の事業者においては、一定の条件つきで、福祉入浴券の利用が可能になった。

議員 「オリンピックに向か」について質問。

蕨市で給付型奨学金の創設を



日本の2.5%は予測値

教育部長 給付型奨学金は、経済的に困難な方の進学の更なる後押しに有効だが、財源確保など大きな課題がある。国や近隣市の動向を注視する。

議員 現在の市の貸与型奨学金を借りて、蕨市で進学や卒業など社会問題になつていて、学生や国民の運動で政府は給付型奨学金の創設を決めたが、大学生の2%余しか使えない不十分なもの。国の制度を補完するためにも蕨市独自に給付型奨学金を創設できないか。

健康福祉部長 市内の2事業者に理 解いた だき、市外の事業者に蕨市福祉入浴券での利 用を打診したところ、戸田市内事業者は難しが、川口市内の2事業者（猫橋近くの「二 ュー松の湯」と青木公

議員 「奨学金」地獄（小学校館新書）、「奨学金が日本を滅ぼす」（朝日新書）といつ本が出版されるほど、高すぎる大学学費と、卒業時に平均300万円もの借金を背負うことなどが社会問題になつていて。

教育部長 親の収入が減つたことや、兄弟の2人目以降の進学など、経済的な理由が多いように感じていて。

議員 高い学費で進学や卒業をあきらめる人がいる。卒業後も返済に苦しむ人がいる。若者の未来を応援するために、市の対応を求める。

市民生活部長 被保険者数は、平成27年度が2万750人であり、今後回塊世代が後期高齢者医療制度に移行していくことから、これまで以上に被保険者数の減少が進んでいくものと考えている。また、27年度の保険給付は、10年前と比べて約9億4千259万円増の約50億7千137万円であり、今後については断定できないが、基本的にはこれまでと同様に増加していくと考えている。

議員 国保税の滞納額の現状と、実質赤字額を補てんするための一般会計からの法定外繰入金の実態はどのようか。

総務部長 収入未済額は27年度約9億5千27万円である。法定外繰入金は27年度約8億2千794万円となつていて。

誰もが使いやすい駅前公衆トイレの再整備を（駅西口化粧室）

金を借りて、蕨市で進学や卒業など社会問題になつていて、学生や国民の運動で政府は給付型奨学金の創設を決めたが、大学生の2%余しか使えない不十分なもの。国の制度を補完するためにも蕨市独自に給付型奨学金を創設できないか。

議員 風呂のない住宅に住む高齢者などは、風呂のある住宅に転居できる場合があるのではないか。

健康福祉部長 病気療養上、著しく環境条件が悪い、高齢者等で設備・構造が住宅にそぐわない場合など、敷金等を支給し、転居した事例はある。対象者の相談をお聞きし、対応できるものは対応したい。

市民生活部長 これまで一般会計から繰り入れをしながら、国保税を抑えてきているところが現状である。この試算はテストを兼ねたもので、一般会計からの繰り入れを全くしないところが前提となっている。来年度からの額になると、うつとあれば、一気に上がる」となるが、保険税率は各市が条例で定めるため、そのようないふことはない。今までの施策を踏まえながら、今後の医療費の動

議員 駅西口連絡所は、築36年が経過し、老朽化とともに耐震性に問題があり、同施設内にある「駅西口化粧室」は廃止も含めて検討されるが、高齢者や障害者にも優しい駅西口公衆トイレを再整備する考えはないか。

駅前公衆トイレ等の再整備について

国保事業が市から県へ移管した場合、保険税率の大幅改定は不可避か！

議員 当市の国民健康保険の被保険者数及び保険給付の現状と、2025年問題を見据えたそ

議員 駅西口連絡所は、築36年が経過し、老朽化とともに耐震性に問題があり、同施設内にある「駅西口化粧室」は廃止も含めて検討されるが、高齢者や障害者にも優しい駅西口公衆トイレを再整備する考えはないか。

かじわら ひであき

議員 駅西口連絡所は、築36年が経過し、老朽化とともに耐震性に問題があり、同施設内にある「駅西口化粧室」は廃止も含めて検討されるが、高齢者や障害者にも優しい駅西口公衆トイレを再整備する

定住促進に向け充実の施策を

充実の施策を

胃がんリスク検診を中学生に

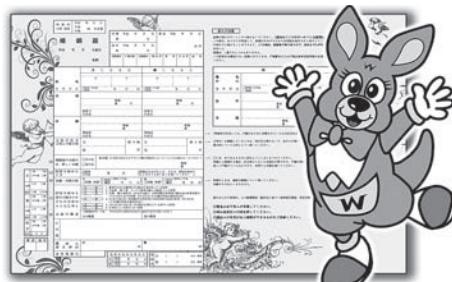
婚姻届・出生届をオリジナルデザインに



ふるかわ あゆみ

議員 1994年に国際がん研究機関は「ピロリ菌は胃がんの原因である」と認定した。ピロリ菌感染の有無を調べるピロリ菌抗体検査は、現在、尿や便、血液、呼気などから調べることができます。また、慢性的胃炎と認められた場合には、保険適用で除菌ができるようになります。そこで、中学生3年生にピロリ菌の検査を市負担で実施した場合、除菌治療が必要となつても、市負担で将来的なリスクを減らせると思うが見解はどうか。

健康福祉部長 将来の胃がん予防のため、中学生を対象にピロリ菌の検査、除菌を実施し、公費助成を行う自治体があることは承知している。一方で、成人前の除菌に慎重な声もあることなどから、国や県などの動向を注視したい。



ご当地婚姻届、蕨版の検討を（画像はイメージ）

市民生活部長 婚姻や出生の届け出は、思い出に残る記念を作成してはどういか。

市民生活部長 婚姻や出生の届け出は、思い出に残る記念を作成してはどういか。

片品村との交流促進を

議員 オリジナルの婚姻届・出生届すべき大きなイベントであり、ただくことは、市のPRや郷土への愛着心の向上の一端になるものと考えている。市のマスコットキャラクターや草花等を描いたオリジナルの婚姻届や出生届を作成している自治体もあるので、費用負担に考慮しつつ、調査・研究していきたい。

健康福祉部長 認知症予防事業において、現在1名いる認知症地域支援推進員の活動状況及び今後の展望はどうか。また、認知症初期集中支援チームの活動状況はどうか。

議員 群馬県片品村と「ふれあい交流協定」を締結してから、28年度で20周年を迎えた。しかし、協定にある「市民・村民が互いに継続性のある交流」というものができているのだろうかと思つてらる。片品村のスキー場リフト券や宿泊費の割引を実施することで、より多くの市民が訪れやすくなり、交流の促進に役立つものと考えるが見解はどうか。

総務部長 今後も引き続き、片品村と連携しながら、ご提案の事業も含め、市民及び村民相互の交流促進に向けた施策について研究していきたい。



東公民館の「介護おしゃべりサロン」での簡単料理教室

健康福祉部長 平成28年度に医師会、歯科医師会、介護保険事業者連絡会などが参加する医療・介護連携ネットワーク会議を戸田市と立ち上げ、川口市、戸田市、川口保健所と共催で在宅医療講演会を実施するなど、関係機関と連携

議員 平成25年12月に「災害時における相互応援に関する協定」を締結した栃木県大田原市と、災害時に備えて普段から顔の見える交流を考えたいかがか。

市長 いざという時に助け合つたためには、日々のから顔の見える関係は大事である。市民交流の広がりの成果も踏まえながら、更に交流を発展させたい。

ほかに 「市庁舎内の地下喫煙室撤去」について質問。

どこまで進んだ？

地域包括ケアシステム蕨モデル



おおいし けいこ

議員 認知症予防事業において、現在1名いる認知症地域支援推進員の活動状況及び今後の展望はどうか。また、認知症初期集中支援チームの活動状況はどうか。

健康福祉部長 認知症地域支援推進員については、現在、第一地域包括支援センターにセンター業務と推進員の兼務で1名を配置しており、相談支援や認知症サポートセンターに講座の実施など、認知症の人とその家族が地域で安心して暮らし続けるための取り組みを行っている。今後、第二地域包括支援センターにも兼務

議員 地域包括ケアシステムでは専門職の連携が重要だと言われているが、在宅医療・介護連携の状況及び現時点での課題は何か。また、現在ほとんどの行なわれていない栄養への取り組みをどうお考えのか。

健康福祉部長 平成28年度に医師会、歯科医師会、介護保険事業者連絡会などが参加する医療・介護連携ネットワーク会議を戸田市と立ち上げ、川口市、戸田市、川口保健所と共催で在宅医療講演会を実施するなど、関係機関と連携

議員 平成25年12月に「災害時における相互応援に関する協定」を締結した栃木県大田原市と、災害時に備えて普段から顔の見える交流を考えたいかがか。

市長 いざという時に助け合つたためには、日々のから顔の見える関係は大事である。市民交流の広がりの成果も踏まえながら、更に交流を発展させたい。

ほかに 「市庁舎内の地下喫煙室撤去」について質問。

で1名配置する。認知症初期集中支援チームについては、

平成30年4月までの設置が

義務づけられており、現在、

本市は未設置である。

難で、認知症予防教室が開催できない場合は、会場の借上料を市が一部負担できないか。

使うべき会場の利用も検討したい。

ことであれば、使用料がかかり組みを検討していく。

り組みを検討していく。

管理栄養士等からのアドバイスを参考に、本市に適した取り組みを検討していく。

り、29年度に県の支援を受け実施する地域ケア会議での

議員

認知症予防事業において、現在1名いる認知症地域支援推進員の活動状況及び今後の展望はどうか。また、認知症初期集中支援チームの活動状況はどうか。

健康福祉部長

認知症地域支援推進員については、現在、

第一地域包括支援センターにセンター業務と推進員の兼務で1名を配置しており、相談支援や認知症サポートセンターに講座の実施など、認知症の人とその家族が地域で安心して暮らし続けるための取り組みを行っている。今後、第二地域包括支援センターにも兼務

議員

地域包括ケアシステムでは専門職の連携が重要だと

言われているが、在宅医療・介護連携の状況及び現時点での課題は何か。また、現在ほとんどの行なわれていない栄養への取り組みをどうお考えのか。

議員

では専門職の連携が重要だと

言われているが、在宅医療・介護連携の状況及び現時点での課題は何か。また、現在ほとんどの行なわれていない栄養への取り組みをどうお考えのか。

議員

平成25年12月に「災害時における相互応援に関する協定」を締結した栃木県大田原市と、災害時に備えて普段から顔の見える交流を考えたいかがか。

市長

いざという時に助け合つたためには、日々のから顔の見える関係は大事である。市民交流の広がりの成果も踏まえながら、更に交流を発展させたい。

ほかに

「市庁舎内の地下喫煙室撤去」について質問。

災害協定の締結について



おおいし こういち

議員 昭和38年に埼玉県警と協定を結んで以来、本市は36団体と災害協定を結んでいるが、蕨市歯科医師会とは協定が未締結となっている。被災後の避難所生活において、特に高齢の方の肺炎等の感染防止のために、口腔ケアを行うことが有効であり、歯科医師や歯科衛生士の方々との連携が必要であることから、蕨市歯科医師会との協定締結を早急に行なうべきと考えるが、本市の見解はどうか。

市長 口腔ケアは口腔内だけではなく、全体の健康にも影響を及ぼすとも言われている。歯科医師会との協定もなるべく早く締結できるよう、しっかりと取り組んでいく。

議員 市の総合的な危機管理の観点から、市長がいつまでも一日も早い実施が望まれる。そこで、6か月程度としている市舎整備検討審議会の性を高めるため、図上

答申について、3か月程度で出すべきと考えるがいかがか。今後の蕨市にとっての重要な課題であり、市民の関心も高い」とから、審議会の検討及び審議には充実した議論が必要である。また、必要に応じて市民アンケート等により、市民の意見を幅広くうただくことなども考えられる」とから、審議会の答申については少なくとも6か月程度を要するものと想定している。

総務部長 市庁舎の整備は、蕨市歯科医師会との協定締結を早急に行なうべきと考えるが、本市の見解はどうか。

議員 通常業務、災害応急対策業務、発災後の優先度の高い業務、復旧・復興業務、発災後新たに発生する業務の5つを直し計画（PDCOAサ

イクル）はどうのうか。

議員 災害対策編と新型インフルエンザ等編のBCPが策定されたが、今後の見直し計画（PDCOAサ



4月から開園した「蕨ゆたか保育園」

者数と継続希望者数及び不承諾者数は年齢別でどのよつか。は新規349人、継続919人の合計1千268人。不承諾者数は67人で昨年度から18人増（0歳12人、1歳23人、2歳17人、3歳13人、5歳2人）。

議員 市長就任前から比較すると、5園から13園へ、定員も60人から1千168人と増やし努力してきた。しかし、新年度も不承諾者数67人とのことから、引き続き、認可保育園を増やしていく考えはあるか。

健康福祉部長 クリニック併設型は断念し、保育所併設型も含め検討を継続している。

議員 通常業務、災害応急対策業務、発災後の優先度の高い業務、復旧・復興業務、発災後新たに発生する業務の5つを直し計画（PDCOAサ

イクル）はどうのうか。

議員 市の総合的な危機管理の観点から、市長がいつまでも一日も早い実施が望まれる。そこで、6か月程度としている市舎整備検討審議会の性を高めるため、図上

者数と継続希望者数及び不承諾者数は年齢別でどのよつか。は新規349人、継続919人の合計1千268人。不承諾者数は67人で昨年度から18人増（0歳12人、1歳23人、2歳17人、3歳13人、5歳2人）。

議員 市長就任前から比較すると、5園から13園へ、定員も60人から1千168人と増やし努力してきた。しかし、新年度も不承諾者数67人とのことから、引き続き、認可保育園を増やしていく考えはあるか。

健康福祉部長 クリニック併設型は断念し、保育所併設型も含め検討を継続している。

議員 新規に開設をする4つの認可保育園を運営委託するに当たっての業者選定の経過は、運営委託するにいたつた理由はどのよつか。

健康福祉部長 5つの団体から応募があり、2つの団体に2施設ずつの運営を委託。当初より市直営による事業の実施を目指してきたが、直接採用での人員確保が充分にできない状況が続いたことから、運営の委託を決定した。

議員 市の総合的な危機管理の観点から、市長がいつまでも一日も早い実施が望まれる。そこで、6か月程度としている市舎整備検討審議会の性を高めるため、図上

のようか。

健康福祉部長 平成30年4月までには事業を開始したい。件があれば検討していきたい。

議員 病児保育室の開設に向けての検討はどう進められていくか。

健康福祉部長 市長マーフェストに「障害者入所施設の広域的検討とグループホーム整備」を掲げて取り組んでいる。状況はどうか。

議員 市道とは違い、公共の場に準ずる環境であると想定される。たばこの投げ捨て防止の対策を講じるべきと思うがどうか。

市民生活部長 市では、たばこのポイ捨てや迷惑な歩きたばこをなくすため「路上喫煙の防止等に関する条例」を施行し、市内全域の道路や公園など公共の場所で喫煙しないよう努力することを規定。喫煙マナーの啓発と投げ捨てしない環境づくりに努める。

「子育てするならわらび」保育行政の推進を



やまわき のりこ

街なかへの防犯力メラ設置ではプライバシーに配慮を



プライバシーには十分な配慮を

議員 街なか防犯力メラ140基の設置場所の選定方法は。
市民生活部長 町会が設置場所の近隣住民の同意を得て、市に要望する。

議員 同意を得る「近隣」の範囲は。

市民生活部長 顔が認識できるのが設置箇所から約25メートルなので、その範囲を想定している。また、民家の庭や玄関などが映つてしまつ場合もあり、映像の一部を映りなぐするマスキングもできる。

議員 町会が設置箇所の近隣

住民にお願いに行くときに、マスキングが可能だという説明をすべきではないか。

市民生活部長 町会にも説明したい。

議員 犯罪抑止という観点から、カメラの設置がわかるようにすべきだと想定するがどうか。

市民生活部長 防犯力メラ設置中で表示をつけたい。

議員 プライバシーへの十分な配慮を要望するとともに、設置における様々な声には耳を傾けていただきたい。



えのもと かずたか

庁舎窓口への申請等の軽減を図れ



市役所窓口の混雑を解消して利便性の向上を（庁舎1階の市民窓口の様子）

議員 授業日数の確保による学力の向上と新しい教育課程への円滑な移行などである。どのように決めたのか。

教育長 校長会の意見を踏まえ、慎重に検討し決定した。教育委員会議での規則委員会議が単なる追認になつ

議員 1人の非正規雇用の先生が、日本語を話せない20人を一度に教えるのは無理があるのではないか。

総務部長 現在、住民票の写しや印鑑登録証明書などは、

各地区の連絡室にて手続ができるほか、6月からはコソビニ申込を拡充することと、その周知をお願いしたい。

仮称「ほほえみ通信」事業について

議員 予育てインストップサービスの内容はどんようか。

総務部長 個人番号カードを

めに、来庁しないでもできる申請を拡充することと、その周知をお願いしたい。



ひき こうじ

平成29年3月定例会における議案等に対する賛否結果

議案番号	議案名	新生会	共産党	公明党	民進党	無所属	結果
陳情第2号	テロ等組織犯罪準備罪(共謀罪)を盛り込んだ組織犯罪防止法改正案を国会に上程しないよう求める意見書の提出を求める陳情書	×	○	×	○	○	不採択
議案第1号	蕨市庁舎整備検討審議会条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第2号	蕨市農業委員会委員定数条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第3号	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第4号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第5号	市の機関の請求によって出頭した者及び公聴会に参加した者に対する実費弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第6号	蕨市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第7号	蕨市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第8号	蕨市税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第9号	蕨市印鑑条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	原案可決
議案第10号	蕨市介護保険条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第11号	蕨市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第12号	蕨市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第13号	平成28年度蕨市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	原案可決
議案第14号	平成28年度蕨市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	原案可決
議案第15号	平成28年度蕨市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	原案可決
議案第16号	平成28年度蕨都市計画事業錦町土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	原案可決
議案第17号	平成28年度蕨市介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	原案可決
議案第18号	平成28年度蕨市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	原案可決
議案第19号	平成28年度蕨市公共用地先行取得事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	原案可決
議案第20号	平成28年度蕨市立病院事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	原案可決
議案第21号	平成29年度蕨市一般会計予算	○	○	○	退席	○	原案可決
議員提出 議案第1号	議案第21号「平成29年度蕨市一般会計予算」に対する附帯決議	○	×	○	○	×	原案可決
議案第22号	平成29年度蕨市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	原案可決
議案第23号	平成29年度蕨市公共下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	原案可決
議案第24号	平成29年度蕨都市計画事業錦町土地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	原案可決
議案第25号	平成29年度蕨市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	原案可決
議案第26号	平成29年度蕨市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	原案可決
議案第27号	平成29年度蕨市公共用地先行取得事業特別会計予算	○	○	○	○	○	原案可決
議案第28号	平成29年度蕨市立病院事業会計予算	○	○	○	○	○	原案可決
議案第29号	平成29年度蕨市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	原案可決
議案第30号	教育委員会委員の任命の同意について	○	○	○	○	○	同意
議案第31号	損害賠償の額を定め、和解することについて	○	○	○	○	○	原案可決
議案第32号	損害賠償の額の決定について	○	○	○	退席	○	原案可決
議案第33号	市道路線の廃止について	○	○	○	○	○	原案可決
議案第34号	市道路線の認定について	○	○	○	○	○	原案可決
議員提出 議案第2号	蕨駅に早期にホームドアを設置し安全対策を求める意見書	○	○	○	○	○	原案可決
議員提出 議案第3号	蕨駅に早期にホームドアを設置し安全対策を求める決議	○	○	○	○	○	原案可決

※議案第1・9・11・13・16・21・25・32号・議員提出議案第1号については質疑が、陳情第2号・議案第9号・議員提出議案第1号については討論が行われました。質疑・討論の詳細な内容は蕨市ホームページの「蕨市議会」からご覧になることができます。

第2回 議会報告会

5月14日に中央公民館において、蕨市議会では2回目となる「議会報告会」を開催しました。当日は42人の市民の方々にご参加いただき、ありがとうございました。

今回の「議会報告会」では、初めに「市議会のしくみ」について説明し、続いて、3月定例会で審議した主な事業として、「ふるさと納税」「街なか防犯カメラの拡充」「市庁舎の耐震化」「認可保育園整備の促進」「留守家庭児童指導室整備の促進」「介護予防事業」「外国人児童・生徒への日本語指導支援」「錦町区画整理事業」の以上8件の概要について、説明いたしました。

最後に、参加した市民の方々との質疑応答・意見交換を行い、たいへん貴重なご質問やご意見をいただくことができましたので、その一部要約したものを紹介させていただきます。なお、「議会報告会」の会議録は準備が整い次第、蕨市議会ホームページに掲載しますので、ぜひご覧ください。



Page 1 of 1

Q 受動喫煙防止に向けた取り組みについて、国が検討しているところであるが、市議会においても考えてほしい。

A 蕨市では、蕨駅や旧中山道周辺、公園などでの路上喫煙を禁止しています。この路上喫煙を禁止するエリアを更に広げてほしいと市に要望している議員もいます。いろいろな意見がありますが、引き続き考えていきたいと思います。

Q 学童保育室(留守家庭児童指導室)が増設されているが、現場の声を聞くなど、指導するたいへんさを理解して、保育内容が充実するような環境整備を図ってほしい。

A 学童保育室に入室する児童が増えている中で、指導員さんがたいへん苦労されている状況は認識しています。市議会では、市に対して学童保育室の環境改善について取り上げているところです。指導員さんから直接お話を伺う機会が少ない状況はありますが、学童保育室の実態を把握するように努めて、今後の議会活動に活かしていきたいと思います。

Q AED(自動体外式除細動器)が公共施設などに設置されているが、夜間に使用できる施設を把握しているのか。

A 公共施設のAED設置状況は把握していますが、施設内に設置されているため、時間帯によっては使用できない状況です。なお、公共施設以外では夜間に使用できるところもあるようです。また、24時間営業のコンビニエンスストアには、市からAEDを設置するようお願いしています。

6月定例会の日程（予定）

6月1日(木)	開	会	15日(木)	一 般 質 問
5日(月)	質	疑	16日(金)	〃
6日(火)	委 員	会	19日(月)	〃
7日(水)		〃	21日(水)	閉 会
8日(木)		〃		

※議会の都合により日程は変更になる場合があります。
【問い合わせ】議会事務局 電話(433)7733(ダイヤルイン)

広報広聴委員会を開催しました

3月21日 「6月発行号の概要について」
3月23日 「議会報告会について」
4月7日 「 // 」
4月28日 「 // 」
5月8日 「 // 」
5月11日 「6月発行号の最終確認について」
5月16日 「議会報告会について」

庄報広聴委員会
委員長　大原石谷保梶大
委員　秀明一子　圭和孝
副委員長　林かずよし
副委員長　利規

水がひとたび牙をむいたとき
人間はなすすべも無い。いつ
の時代にあつても、水による
被害は一向に減らない。人々
はその時々に応じて対策を講
じてはいるが、想定外の事態
に変貌してしまふことも近年
まことに。◆今年も田植えが
始まり、清らかな水が田んぼ
を埋め尽くし、秋には米とな
り、人の命を繋げていく。今
年こそは、大きな水害が起こ
らないことを祈りつつ、水無
月を過ごしたい。

「早苗とる 山田のかけひ
もりにけり 引くしめなはに
露ぞこぼる」（源経信）

◆ 編集後記